常磐毎日新聞　（昭和30年1月22日第三種郵便物可認）　夕刊　（日曜、祭日休刊）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部専用 1、269

各種パネル製造販売
建築材委託加工
東洋木工有限会社
平市童子町 三三
電一八三五・一二三六

給與、退職金制度設ける

初任給 三千五百圓（中卒）六千圓（高卒）

平商連、四月一日から実施

店員の給与、退職金規定を検討、東京目黒商店会及び石巻市などの調査をしていた平商店会連合会（会長坂本昌蔵氏）では十三日「平市商店従業員給与規定」を別項のように決定、四月一日から希望商店などの加入を求め実施することになつた。規定によると店員給与は採用初任給が中卒の通勤者三千五百円、同住込と高卒女子の通勤者はともに四千五百円、高卒男子は通勤で六千円となり、年二回の昇給と賞与を支給する。また退職金は商店が退職の際の生活安定の目的をもつて給料月額の四パーセント、店員は任意額をそれぞれ積立て十年以上勤続して円満退職する場合は支給額の百分の五十に相当額、三年以上勤続して退職する時は百分の三十を加算支給するというものである。

年二回の昇給賞與

この規定は本県では郡山だけで石城郡では初めての試みであり実施されれば店員も安心して勤務でき大きな福音として期待されている。給与規定は次の通り「店員給与規定」▽第一条＝当店々員の給与に関してはすべて本規定によるものとする。▽第二条＝給与は原則として月額制をもつて基本給とする▽第三条＝賞金の計算は一カ月とし通貨をもつて支払う。但し支払日が休日の場合は翌日支払うものとする。▽第四条＝月の中途に於て採用及び退職した者は一月を二十六日とし、日割計算をもつて給与支給日に支払う。▽第五条＝賞金の支払いは法令に定めるもの、食費、退職積備金を本人の給与より控除する▽第六条＝基本給は各人の学歴、経験、勤務成績を勘案し、最底を定める給与表をもつて支給する▽第七条＝昇給は年二回行うものとする。▽第八条＝賞与は年二回支給するものとする▽第九条＝本規定は三十三年四月一日より施行する。

「店員退職金給与規定」▽第一条＝当店の退職金支給については本規定によるものとする。労働基準法による就業規則に（五人以上）規定すべき退職金の事項については本規定を準用する▽第二条＝当商店は店員退職の生活安定に資する目的を以つて給料月額の四％を店員退職引当金（以下退職金と称す）として毎月積立てるものとする。▽第三条＝前条の対象となる店員は将来自己の退職に備え毎月給料の内より任意額を退職積備金として積立てることができる。定金は労基法の労働者貯金管理に貯める事項により行う。

▽第四条積立金は商店連合会指定の金融機関を利用し毎月一定日に預入れる▽五条＝店員が円満退職する場合、商店は積立てた当該店員にかかわる退職金の全額を支給する。▽第六条＝満十年以上勤続して円満退職するときは支給額の百分の五十に相当する額を加算支給、勤続中本人死亡と商店の営業閉鎖により退職するときは各々その双方を合算して支給する。

▽第七条＝勤続三年以上にして勤務成績特に優秀と認められる店員が退職するときは支給額の百分の三十に相当する額を加算支給する。

▽第八条＝当商店に損害を与え又は当商店の信用を失墜させる行為により解雇する店員に対しては退職金を支給しない、但しその行為については商店会連合会の認定を必要とする。

小川の公判開く

内郷、殺意を否認

茨城県那珂郡那珂町下賣谷字寄居工員小川啓芽(三三)にかかる親族殺人未遂事件第一回公判は十二日午前十時十分から地裁平支部法廷で梶村裁判係、青木検事、横山弁護人立合いで開かれた。

この日傍聴席には内郷市町の内付近の人や小名浜二中生など約百五十人がつめかけ公判はまず被告人の尋問から行われた。小川は裁判官の尋問に対し、「私は殺意はなかつた」と答えた。罪状認定、証拠物件調べが行われた後弁護人側から被告側証人として小川の実兄小川勝夫＝茨城県那珂郡那珂町＝岡鶴見勇＝岡県勝田市佐和＝の二人を申請十時三十分閉廷した。次回は三月十九日午前十時。

殺人未遂事件とは去る一月十日午後九時二十分ごろ小川は妻のフミ子さん(三七)＝内郷市綴町字町の内＝と金銭関係から夫婦別れし、フミ子さんの実家内郷市へ来て「フミ子をどこへやつた」と庭先にあつた薪割でフミ子さんの母親ハルさん(五六)同父親留蔵さん(五三)同長男喜作さん(三五)の三人をめつた切りに切りつけたもの。

高木、木村、齋藤公認

自民党浜通り選対委会

自由民主党浜通り第三回選挙対策委員会は十二日午後一時半から平市公会堂日本間に山尾県連幹事長始め木村守江氏、浜通り選出の県議、選対委員など七十名が出席して開き、三区から木村守江、斎藤邦吉（相馬）高木松吉の三氏を公認候補とすることを決めた。

器物キキで捕る

十一日夜九時四十五分ごろ四倉町大森字高野土工渚狩俊男(三七)同工員丹野公夫(三二)の二人は酒に酔つてあばれ平駅構内駅手詰所のガラス七枚（三千五百円相当）を壊し器物キキ現行犯で平鉄道公安官に捕まつた。

テレビ開局 盛大な記念行事

花火、演芸大會など

石城地方民待望の水石山テレビ中継所は今月十八日試験電波を発信三月一日本大に開局祝賀式を挙行することになつた。開局を記念して平市駅前に記念アーチを建設するほか三月一日午後六時半から公会堂で祝賀演芸大会、テレビ電波展、テレビ会社や市内有名商店がスポンサーになり商品券付き花火の打揚げ、カーニバルなどの催しも行われる。また常磐交通でも三月一日の開局日に市内循環バス二台を花バスにして運行する。行事は次の通り。

◆三月一日午後六時半から公会堂本館で演芸大会（三つの歌を予定）◆市内花バス運行◆三月九日から十一日まで有名メーカーによるテレビ電波展◆三月八日有名メーカーによる記念カーニバルが平など石城五市をねり歩く◆テレビ受像公開＝十二日内郷市、十三日常磐市、十四日磐城市、十五日勿来市◆二月二十日から三月二十日まで各種テレビ受信機特売◆九日から十一日までの三日花バスを時別運行。

少年草煙盗んで御用

磐城署は十二日平市南赤井生れ住居不定少年(一七)を昨年九月十六日夜磐城市中明神町三五草煙商小磯久さん方から店にあつた新生四十個、千六百円相当を盗んだ疑いで捕えた。

磐城市職組役員改選

磐城市役所職員組合では十七、八日執行委員長、同副委員長、委員会計の改選挙を行う。

カメラなど盗む

常磐市下谷田無職坂本忠孝(三〇)は二月二日午後二時ころ同市滝尻中ノ坪七八ユタカ建設現場事務所内に入り机の引出しから庄司栄三郎さん所有写真機一台二万円相当ほかジャンパー、ズボンを盗んだ廉いで十一日午後十一時ころ磐城署に捕つた。なお余罪追求中。

「天氣予報」

「今晩」南西から北西の風がやや強く、初め曇、時々小雨が降る「明日」北西の風、晴のち曇、山ぞいでは時々小雪がある。「海上」今晩、明日とも風波が高いから漁船は注意を要する。

春斗のヤマは三月

岩井事務局長語る

斗争は長期化必至

平市労働会館で開催の労働講座に出席のため十二日来平した総評の岩井事務局長は同正午から在平記者団と会見、「『春季斗争の第一のヤマは三月下旬に予定しているが現在の情勢では相当な長期斗争になる可能性が強いので総評としては二十億の斗争資金を獲得すると共に米の一握り運動などで態勢を備えておく」と次のように語つた。

①春斗の主体は炭労になるが炭労の労経営者側が強く出ているので斗争は相当長くなろう。経営者側の前田さんが「十日や二十日の間に緊急調整がでるようなことはないだろう」ともらしているし、石炭の値段が五十円くらい叩かれているので値上げには簡単に応じられないという態度のようであるが石炭はここ数年の間に千二、三百円値上りしており、いま五十円下つたからといつても値上げできない理由にはならない。外国では石炭が産業界のトツプにあるには日本では他産業の半分にも達していない。経営者側の態度から長期化を予想されるので二十億の斗争資金を獲得すると共に、米の一握り運動などで対決する準備を進める斗争の中心である石炭に答えがでなければ全体的な答もでない。

②私鉄の場合は三月一ぱいをヤマに斗争を進めるが、それで解決しなければ四月でも斗争をつづける四月は花どきのためだらけがちだが斗争も出改札の放棄や、無賃乗車などあらゆるものを動員して長期化に備える。

③日敬組の勤務評定については十二、三の県が愛媛県と同じような斗争形態になると思う。政府は七月一日に延して評定を実施する構えのようだから三月ごろには各地で評定騒動が持ち上ると思う。総評としては愛媛県での経げんを生かしいつでも物的、人的な動員ができるよう態勢を整えるが、いずれの場合にも地区労や県労の働きが大切である。

産業別の斗争だけでは不十分であるので地域別拠点斗争方針が生まれた。具体的に言えば炭労が中心となつて強力な春斗を進め、出炭を押えても、全労系のヤマからドシドシ石炭が積み出されては何にもならない。もちろん全労にも共斗は申入れるがこのような場合、こんどは国労やその他の地域労組が協力して職場大会やその他で全労系のヤマから積み出される石炭をストツプさせなければならないこの地域共斗をより強く盛り上げるには地域の各労組が独自の要求をかかげ、職場斗争を通じて共斗態勢を立てなければならない。

④春斗第一のヤマは三月下旬とみているが、現在の情勢では三月下旬に解決の見通しはないとみている。

⑤最低賃金制については中央で総評、全労など四つの組織が共斗態勢を整えて進めているが、総評が社会党案を支持しているのに対して、全労は中央賃金審議会案を支持しているように喰違いもあり、またこの共斗は各組織が分れてから初の共斗でもあるので政府案には反対という各組織の共通点を表面に押しだして慎重に進めてゆく三月中、下旬以後には斗争は相当具体化すると考える。

お惣菜にも暖い心をこめて
藤越
小名浜 平市
毎日のお惣菜に心をくばる主婦の方々のご苦労はよくわかりますが愛情のこもるお料理の並んだ食卓を囲む時のご家族の笑顔にはすべてはむくわれます
明日のサービス品
○チキンカツレツ一枚 六五円
○チキンコロツケ 一ケ 八円
○ハンバーク 一ケ 一〇円

新装開店
のごあいさつ
店舗改築のため永らくご不自由をおかけいたしましたが、このたび〝丸紅〟開店と共に新しくお目見得いたすことになりました 何卒旧倍のお引立をお願い致します
◇新装開店記念割引大売出し
◇12日～16日
カバン 袋物の部
見芳屋
平市一丁目二六 電一一七

内科 小児科
後藤医院
後藤全久
平市古鍛冶町 電一〇三六

大特売中!!
羽子板（硝子箱入）二〇〇円～二五〇〇円
破魔弓 五〇〇円～三〇〇〇円
平市一丁目
森下玩具店
電六〇二番

13日 ➡ 17日
凄じい迫力で描く巨篇
キング・ウータン
TBニュース
総天然色マンガ
大人30円 学生25円 小人20円
平文化ニュース
平市三十米通り TEL1850

御贈答品に
丸市特撰の
干やなぎ
鰹節
かまぼこ
みりん干
◇干やなぎは御注文に応じ責任をもつて発送致します
丸市魚本店
平市四丁目 電話213

磐高に補習科設置

大學落選組の予備學級

大学への進学希望者が増加、年々その深刻さを増していることから磐高同窓会（会長山崎忠兵衛氏）同PTA会（会長市井茂氏）ではこれら浪人のために補習科設置準備委員会を設け対策を練っていたが、四月一日から「磐高補習科」を設置することになった。

この補習科は同校卒業生を対象に五十名を受入れるもので場所は第三校舎（元寄宿舎）となっている。期間は一期が四月―七月、二期九月―十二月、三期一月―三月の三期間に分けられ英語、数学、国語、理科、社会科を授業、吉田泰雄主事のほか大学、同校などの教師が教授にあたる。授業料は一、二期が三千円、三期が千円のほか教育振興会費として年額千二百円を納入する。

同校は進学やスポーツに成果をあげているが、全国的な大学への進学難からその進学対策に苦慮を続けている。このため同窓会、PTA会ではこのほど開いた三学年父兄懇談会の席上で補習科設置準備委員会を設け、再三にわたり協議した結果、試験地獄解消策として四月一日から補習科を発足させることになったものである。

白水小開校記念式

内郷市白水小学校開校六十周年記念式典は九日午前十時から同校講堂に沼田市長、山田教育長ら二百七十人を招待して開かれ、席上次の十六人の功労者などに感謝状を贈つた。

▽学校功労者八幡襲敏▽同校々歌寄贈八郷倉蔵▽十六ミリ映写機及トランス寄贈大越新▽マリンバ、木琴寄贈戸部光衛▽映写用暗幕寄贈菊池康二郎▽同斎藤留市▽天幕二ハリ馬目カネ▽入山白水智徳学館作成写真菊池康雄▽かくぶち五十枚鈴木鉄造▽教育設備資金川島襲雄▽同宮波一朗▽同佐々木芳一▽同木本清一国旗けいよう石柱若松乗松▽鏡山崎正昭▽かびん十七個川平主婦の会

漁業資金 妻の手で

小名浜漁協婦人部

「漁業資金は私たちの手で……」と磐城市の小名浜地区漁業協同組合婦人部貯蓄部（部長三代洋子さん、三代市長夫人）では一千万円貯蓄をめざしている。

これは昨年二月にはじめ、部員百二十人から毎月積立て今日の満一年目にはすでに三百五十万円の額に達した。

さらに二年目には貯蓄を増やすとともに婦人部員の貯蓄熱は金銭にとどまらぬ、婦人部員の貯蓄熱は金銭にとなっており、髪のヘソクリなどになっており、髪のヘソクリなどもあまりトンチャクしなかった夫族たちにも「女房たちにやマケラレマセン」とブンドシをしめ直している。

旅行クラブ誕生

十五日旅の話と映画会

生活のつかれをいやすために旅行を楽しみましょうと日本交通公社平案内所＝所長金成章氏＝の音頭とりで日本旅行倶楽部平班（和楽路会）が誕生することになり二十五日午後三時から石島公民館で結成式を行う。尚結成式の前に午後一時から旅の話と観光映画の会を行う。プログラム次の通りで無料

▽旅の話、樋口次郎（日本旅行倶楽部主幹）▽映画、わたしの故郷、国立公園十和田湖、国立公園室中海岸、国立公園室の八幡平

教職員研究発表会

磐城市教職員研究発表会は二十八日午後一時から一小講堂で開き、市内小、中学校職員の研究発表と作品の展示大会が行われる。

愛谷堰に魚道設置

夏井川漁業協同組合役員会は十日午前十時から平市役所で開き魚道設置について協議した結果、工費十一万三千円で赤井地区の愛谷堰中央に斜面式、長さ十三・三メートル、巾員二メートルの魚道をつくることになり三月下旬に完成する。なおこのほか好間川にも二カ所設置する計画もある。

水素で社員アパート

近く完成

日本水素が磐城市弁別に二十四世帯収容できるアパートを建設中だが、三月中旬ごろまでに完成する。延坪百三十八坪の鉄筋コンクリート、四・五畳二間、六畳一間に台所を設えた近代的なもの。

内郷市公民館で関西旅行募集

内郷市公民館は関西旅行の一般団体客を募集している。

期間は二十六日から三月三日までの五泊六日で会費一人七千三百七十五円、コースは京都、大阪、奈良、伊勢、高野山の各名所、募集人員五百人申込者は早目に同公民館に申込むこと。

勤労学生懇談会

内郷市婦連盟（会長平川響司氏）では十六日午前九時から同市浅野記念館で勤労学生懇談会を開く。

子供のしつけ公演

磐城市泉公民館は二十三日午前十時から同館に文部省社会教育官高橋真照氏を招き「子供のしつけ方」などの講演会を催す。

助け合い運動に三万円寄附

磐城市福祉事務所では旧正歳末助け合い運動を行っているが、東京の立正交正会本部が小名浜支部を通して三万円、同市労協では四千六百円をそれぞれ寄附した。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

6:00 子供の時間
6:20 スポーツだより
6:30 一丁目一番地
6:45 今日の横顔
7:00 録音ニュース
7:10 話の泉
8:00 ラジオ演芸ホール
9:00 ニュース解説
9:05 連続劇「八幡船」
9:30 NHK希望音楽会
10:00 時の動き
10:05 夢をよぶ歌
10:15 きょうの国会から
11:00 世界をつなぐ
11:30 夢のハーモニー

◆ラジオ福島

6:00 トニーの童話
6:20 赤胴鈴之助
6:40 坊ちゃの日記
6:50 音楽の小箱
7:10 録音ニュース
7:15 人情夜話
8:00 歌のトランプ
9:00 紫人物まねコンクール
9:30 浪曲忠臣蔵
10:00 キツコー鶴アワー
10:30 明色アベック歌合戦
11:00 愉快なトリスバー
11:30 名作アルバム
12:00 ガイドタイム
12:10 ラジオ演芸棚
12:30 夜の調べ
1:00 時事解説

今晩の映画

▼世界館　十八日迄　国兵

七二　大都会の午前三時
八三　おけさ狸

▼東映劇場　十八日迄　国会

七一　少年猿飛佐助
八三　一心太助
八三　ひばくら大名

▼民劇　十八日迄　国二三

六三　女殺し油地獄
八一　口からまかせ

▼ひかり座　十七日迄　電二三八

六一　女と男
八一　カビリヤの夜

▼聚楽館　十七日迄　国四

八三　底抜け西部へ行く
八三　跨り高き男

▼平館　十八日迄　国兵

六三　乳房と銃弾
八三　夜の牙

▼平文化ニュース　十二日迄

ニュース　マンガ
牛と金魚　とんぼの一生

レモン実のる

小名浜第一小学校

磐城市小名浜第一小学校の校長室にある二本のレモンが可愛い実をつけハマの話題となっている。

日本では広島、鹿児島あたりで栽培しているが東北地方で実の成ることは珍らしいとされている。これは五年前に校長の鈴木孝雄氏がさし木をやったところ二年目で実をつけ、以来多い年は一本の木に三つもなったという。

ことしはなかよく大きなリンゴほどの実を一つずつだが実のらせ、同室を訪ずれる人たちにほほ笑んでいるようだ。

日本軍一等兵

記日屈退

日本に軍隊がある。よその国に軍隊があつて日本だけないのはさびしい程度、日本軍は君の名の通り自衛隊であるべきであり二度と日本の母を嘆かさないで欲しい。

ガタルカナルの戦局が風雲急を告げる秋に、筆者は厳しく立つ東部第二十四部隊の営門をくぐつた。「コンペト、ワン」の軍服を着替えると同時に、ワン公以下の生活が始まつたのだ。班付の教育助手滑信上等兵は一貫目もあるような重靴に絆紐の通し方、面洗器、煙管などとわざわざ日本語を七面倒くさく言いかえた軍隊用語から小便のたれかたまで、かたい緊張に極の棒みたいに突つ立てる初年兵に叩き込まれた。これが秋霜烈日の軍人精神第一課である。

教育班長の新妻伍長は一つおぼえというか、口癖のようにウマイことを言つていた。「貴様らはいつまでお客さんのような気分でいるのだ。第一貴様らの口が小さい。いいか、大声を出せば出すほど袈裟の毒気を吐き出し真様になつた良い兵隊になれ

「コンペトはつれいなー」

くまでも喰いこんでこい、いいか、ワカツタカ」全員「ハイ」である。新興宗教の教祖みたいなことを勝手に押しつけ問答無用のハイでガンジガラメする旧日本軍の姿であつた。

戦友の長谷川二等兵は偉いガンバリ屋だつた。ちよつと足りなかつたが、熱心に下士官候補となつた彼は、つねに突撃精神であとだつたからだ。これを知つている紺野上等兵、意地の悪そうな目をギロリとさせ「オデコと腹を押しくらして腹がやわらかかつたらまだ入るぞ」と気合をかけた。長谷川はおもむろに山盛りのメシを食つてしまつた問答無用である。それが点呼のときに爆発した。顔面そう白となり油汗を流している長谷川をキット見た新妻班長が「長谷川どうした」に、彼は「ハイ、長谷川二等兵は屁がたまつたのであります」と少しも姿勢を崩さずに答えた。だが班内の初年兵には笑いがなかつた。長谷川は立派に班長となつた。そしてビルマで戦死した。彼の浅黒い、四角張つた顔が目に浮ぶ。喜びも悲しみも幾才月であり、苦しみの過去は忘れ勝ちとなるものだ。貧乏国日本は自衛隊であるべきである。

（S）

体当りし、小休止にも、演習後も重機関銃と離れることなく、何時も口をモグモグさせながら部品名をおぼえこもうと無我夢中だつた。或る日曜日の夕食の時だつた。人一倍の腹へり屋の彼が、食品に手を出そうとしないで尻込みしていた。それは父の面会で、シロクマ餅を食べたいと人間である俺の人間に飽くまでも喰いこんでこい、いいか、ワカツタカ」全員「ハイ」である。新興宗教の教祖みたいなことを勝手に押しつけ問答無用のハイでガンジガラメする旧日本軍の姿であつた。

戦友の長谷川二等兵は偉いガンバリ屋だつた。ちよつと足りなかつたが、熱心に下士官候補となつた彼は、つねに突撃精神であとだつたからだ。これを知つている紺野上等兵、意地の悪そうな目をギロリとさせ「オデコと腹を押しくらして腹がやわらかかつたらまだ入るぞ」と気合をかけた。長谷川はおもむろに山盛りのメシを食つてしまつた問答無用である。それが点呼のときに爆発した。顔面そう白となり油汗を流している長谷川をキット見た新妻班長が「長谷川どうした」に、彼は「ハイ、長谷川二等兵は屁がたまつたのであります」と少しも姿勢を崩さずに答えた。だが班内の初年兵には笑いがなかつた。長谷川は立派に班長となつた。そしてビルマで戦死した。彼の浅黒い、四角張つた顔が目に浮ぶ。喜びも悲しみも幾才月であり、苦しみの過去は忘れ勝ちとなるものだ。貧乏国日本は自衛隊であるべきである。

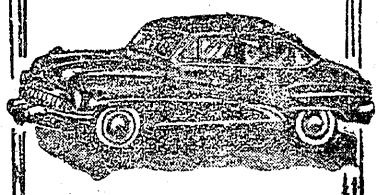
（S）

女子従業員募集

面接日　二月十七日
午後二時

ひかり座
TEL 1338

御礼の心をこめた贈物
時計
眼鏡
万年筆
指輪
ラジオ
山崎時計店
平市五丁目　電九九一

貸切の御用命は
電話 640番

日子タクシー

海産物 にんべん
乾物 茸節
卸問屋 宮戸屋商店
平市四丁目
電二一五番